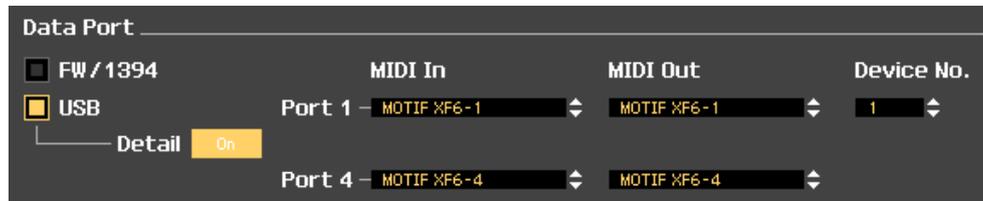


エディターをスタンドアロンで使う場合の MIDI ポート設定について

エディターをスタンドアロンでお使いいただく場合は、[ファイル]メニューの[エディター設定]から、MIDI ポートの設定をあらかじめ行なう必要があります。

USB 接続の場合で[Detail]ボタンを Off に設定しているときは、左上の欄で「MOTIF XF6」などと表示されたシンセサイザーの機種名を選択してください。USB 接続の場合で[Detail]ボタンを On に設定しているときは、MIDI In/Out は共にシンセサイザーのポート 1 とポート 4 とを選びます。



エディター設定例 (MOTIF XF USB 接続時)

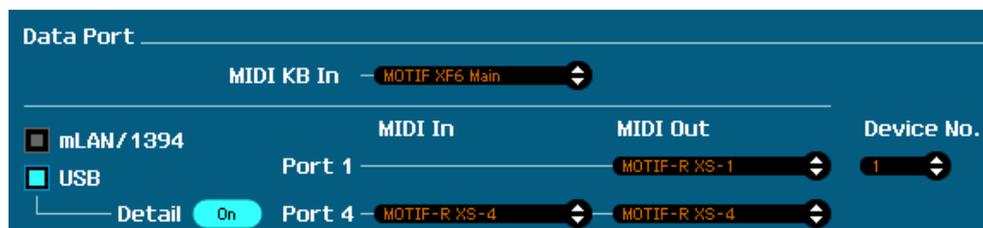
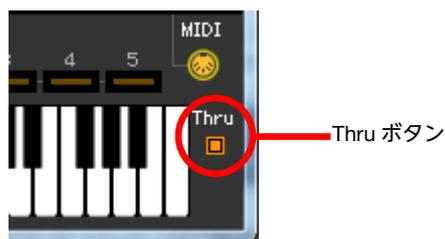
IEEE1394 ケーブルで接続している場合、上側の欄は MIDI ポートの設定、下側の欄は FW Device の設定になります。FW Device の設定では、設定したシンセサイザーの機種名を選択し、MIDI ポートの設定では、IEEE1394 ケーブルで接続しているときに設定したシンセサイザーの MIDI ポートを選択してください。



エディター設定例 (MOTIF XF FW/1394 接続時)

NOTE

エディター画面右下の Thru ボタンを On にすると、Port1 MIDI In (MOTIF-RACK XS では MIDI KB In) から Port1 MIDI Out への MIDI Thru が可能になります。他の MIDI 機器からシンセサイザーを鳴らしたいときに便利です。



エディター設定例 (MOTIF-RACK XS)